

令和5年度 文京区立大塚小学校 経営方針(概要版)

目指す児童像

- 自他を大切にし、社会性に富む子
- 自律的に学ぶ子
- たくましさとしなやかさをもつ子

目指す学校像

煌めけ、大塚小学校

- 一人一人を大切にし、個が輝く学校
- 家庭・地域と一体となり、共に育む学校

目指す教師像

学び合い、高め合う教師

- 子供、一人一人を大切にする教師
- 「分かる、できる、楽しい授業」「子供主体の授業」づくりを目指す教師
- 協動的・組織的に取り組む教師
- 自己研鑽・研修に努める教師

輝け、みどりの子供たち 自律・貢献・自己実現

【教育目標】

人間尊重の精神を踏まえ、知・徳・体の調和のとれた心身共に健康な児童の育成を目指す。

- 知性を高め個性豊かな児童 「よく考える子」
- 社会性を身に付け、実践力のある児童 「助け合う子」
- 明朗で意志の強い健康な児童 「やりぬく子」

学校教育目標基本方針

1 確かな学力の定着を図る授業改善の一層の推進

- 基礎的・基本的な知識及び技能の定着
 - 課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力の育成、他者と協働して学習に取り組む態度を養い、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化
- 児童の実態に即した多様な指導形態の工夫
 - ICT環境を最大限に活用した学習指導により、個の学習状況に応じたきめ細やかな指導の充実
- ユニバーサルデザインの考え方に基づく指導・教室環境の整備・学級づくりにより全ての児童にとって分かりやすい授業を実施
 - 「指導と評価の一体化」を踏まえ、教員の資質・専門性の向上
- 校内研究や校内研修を通じた、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

2 豊かな人間性を育成する心の教育の更なる充実

- 「特別の教科 道徳」の指導方法の工夫改善を組織的に推進
- 保護者や地域と共に道徳性や社会性の育成に向けた連携及び協働
- 体験活動を取り入れた「心の教育」「いのちの教育」「人権教育」

3 健康・体力の増進を図る体育・健康教育の推進

- 家庭や地域社会との連携を図り、日常生活における適切な体育・健康に関する活動を実践し、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活の基礎を培う。
- 体力推進プランの作成・実践、授業支援人材の活用に基づく体育授業の改善・充実

4 持続可能な社会を見据えた新しい未来の創り手の育成

- コミュニケーション能力、他者との協働、自律的判断力、自己実現を図る力の育成
- SDGsの視点に立った環境教育の充実
- 異文化・多様な価値観の人のとの協働、豊かな心と行動力の育成
- ICTを活用した校務のデジタル化による働き方改革を推進し、教職の魅力や教育の質の向上を目指す。

5 災害や感染症発生時でも不安なく学習継続

- 「文京区版学校感染症対策ガイドライン」に基づいた教育活動の推進と充実
- 1人1台タブレット端末を活用した学習保障と授業改善のため、校内研修やOJ Tを充実させる。

本校の教育の特色

- 異学年による交流活動の推進
- 自他を大切にする児童の育成
- 読書活動の充実
- オリンピック・パラリンピック教育の推進
 - なかよし班活動、異学年集会活動、全校オリエンテーリング
 - 人権教育、アサーション、朝読書、読み聞かせ、花育
 - 学校図書館支援員・外部講師・図書ボランティアによる読み聞かせ、図書委員会による様々な取組の充実
 - 日本人としての自覚と誇り 自ら学び行動できる国際感覚を備えた子供の育成
 - オリンピック・パラリンピアンによる特別授業の実施
- 体育・健康教育の増進
 - 体力向上推進プランを活用した授業改善、長縄跳び大会・マラソン大会等を通じた体力向上
- 情報活用能力の育成
 - タブレットの活用、コンピュータで文字を入力する基本的操作、プログラミング体験 論理的思考力の育成
- 保幼小中連携教育の推進
 - 近隣の保幼小中と連携、小1問題・中1ギャップ未然防止
- 安全教育・防災教育の推進
 - 適切な判断力・対応力・危機回避能力・自他の命を守る力・災害から自他の命を守る力・地域安全への貢献力
 - 生命（いのち）の安全教育・災害や防災の理解、安全な日常生活を送るための資質
- 日本の伝統・文化理解教育の推進
 - 専門家の招聘と体験的な学び、「ふるさと学習副読本」を活用した学習の充実
- 地域ぐるみで子供の教育に取り組むための連携・協働
 - コミュニティスクールとして学校運営協議会開催、地域学校協働本部による学校支援、年4回土曜授業公開